

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年11月18日

名古屋地方裁判所民事第2部

裁判所書記官 佐 野 聡 美

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年12月 3日から 令和 7年12月10日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年12月17日 午前 9時30分 場 所 名古屋地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 1月 7日 午前10時30分 場 所 名古屋地方裁判所民事第2部
特別売却 実施期間	令和 7年12月24日 午前 9時00分から 令和 7年12月24日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年11月18日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 名古屋市中区千代田二丁目 1113 番地

建物の名称 プレサンス鶴舞公園WEST

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 千代田二丁目 1113 番の 702

建物の名称 702

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 7階部分 18.94平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 名古屋市中区千代田二丁目1113番

地 目 宅地

地 積 406.30平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 19万2982分の2109.



物 件 明 細 書

令和 7年10月10日

名古屋地方裁判所民事第2部

裁判所書記官 佐 野 聡 美

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

Bが占有している。同人の賃借権は抵当権に後れる。ただし、代金納付日から6か月間明渡しが猶予される。

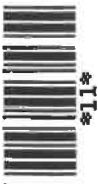
5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。



- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 名古屋市中区千代田二丁目 1113 番地

建物の名称 プレサンス鶴舞公園WEST

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 千代田二丁目 1113 番の702

建物の名称 702

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 7階部分 18.94平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 名古屋市中区千代田二丁目1113番

地 目 宅地

地 積 406.30平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 19万2982分の2109



令和 7 年(ケ)第 66 号

令和 7 年 4 月 21 日受理

令和 7 年 7 月 23 日提出

現 況 調 査 報 告 書

名古屋地方裁判所

執行官

堀切幸寛

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 名古屋市中区千代田二丁目 1113番地

建物の名称 プレサンス鶴舞公園WEST

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 千代田二丁目 1113番の702

建物の名称 702

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 7階部分 18.94平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 名古屋市中区千代田二丁目1113番

地 目 宅地

地 積 406.30平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 19万2982分の2109

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	名古屋市中区千代田二丁目11番24号	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる (☐ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	つぎのとおり 管理費 月額6,040円 修繕積立金 月額1,900円	令和7年5月7日現在 ☐ 滞納はない ☒ 滞納がある 計55,580円 内訳は「その他の事項」のとおり ☐ 不明
管理費等照会先	株式会社プレサンスコミュニティ	
その他の事項	滞納額の内訳 管理費 42,280円 (令和6年11月分～令和7年5月分) 修繕積立金 13,300円 (令和6年11月分～令和7年5月分)	
敷地権	符号1	
現況地目	☒ 宅地 (符号1) ☐ 公衆用道路 (符号) ☐ (符号)	
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図 (概略) のとおり ☐	
敷地権の種類	☒ 所有権 (符号1) ☐ 地上権 (符号) ☐ 賃借権 (符号) ☐ (符号)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 保管開始日 令和 年 月 日	
敷地権以外の土地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図 (概略) のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件 1 関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		□債務者 ■ B (占有者)	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■ B (占有者))の陳述／■提示文書(保証委託契約書)の要旨／■株式会社RENOSY ASSET MANAGEMENTからの回答(重要事項説明書(写し)及び賃貸借契約書(写し))			
占有権原		■賃借権 ☐ 使用借権 ☐	
占有開始時期		令和 7年 1月28日	
最初の契約等	契約日	令和 7年 1月28日	
	期間	令和 7年 1月28日から ■令和 9年 1月27日まで 2 年間 □期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の契約等	期間	令和 年 月 日から □令和 年 月 日まで 年間 □期間の定めなし	
	貸主	■所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	■占有者 ☐ その他の者 ()	
	賃料・支払時期等	毎月 金49,000円(毎月 月末 限り 翌月 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		■ない ☐ ある(□敷金 円 □保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他		■管理費 月額5,000円	
執行官の意見		□上記のとおり □下記のとおり ■「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ 管理会社	(回答書の要旨) 1 管理員 有り (巡回) 2 管理室 有り 3 大規模修繕計画 有り (実施時期未定 (令和5年12月頃実施済)) 4 駐車場設備 有り (月額19,000円) すぐには使用できない (順番待ち) 5 ペットの飼育 不可
■ B (占有者)	(陳述の要旨) 1 物件1建物は私が居宅として賃借して居住しています。 私は、日本に来る前に大韓民国でインターネットを通じて賃貸借契約をしています。紙による賃貸借契約書はなく、すべてオンラインで契約をしています。賃貸借契約の内容を示したと思われるメールがありますので、執行官にお見せします。ただし、日本語はよく分かりませんので、それが、賃貸借契約の内容を記載してあるかは、執行官で確認をしてください。 2 私が使用している限りで、物件1建物に不具合等はありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

1 占有関係

- (1) 本件物件の占有関係は、関係人の陳述及び資料の提示、貸主代理人として賃貸借契約に関与している株式会社RENOSY ASSET MANAGEMENTから提出された賃貸借契約書写しの記載内容等、その他現況等から2・3枚目に記載のとおり認められる。

2 物件1建物の状況

- (1) 物件1建物内は、通常程度の家具、家電製品、その他の動産類が存する。
(2) 物件1建物（を含む一棟の建物）は、登記記録によれば、平成23年築であり、当職が目視で確認した限りでは、特段の大きな損傷箇所は見受けられなかった。

3 敷地権土地の状況

- (1) 敷地権土地は西側を道路に接する。
(2) 敷地権土地上は、物件1建物を含む一棟の建物（プレサンス鶴舞公園WEST）が存する。南西側付近にゴミ置場が、南東側付近に自転車置場が存する。また、東側付近に自転車置場が存する（一棟の建物の1階部分となっていない部分が存する。）。

4 その他

- (1) 物件1建物を含む一棟の建物（プレサンス鶴舞公園WEST）は、共用部分として、「駐輪場（家屋番号 千代田二丁目 1113番の1）」、「集塵庫（家屋番号 千代田二丁目 1113番の2）」、「車庫（家屋番号 千代田二丁目 1113番の3）」が存し、登記されている。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年4月30日(水) 13:50-14:20	目的物件所在地	物件確認, 写真撮影(屋外), 占有状況調査, 物件1建物居住者宛とした現況調査通知書及び占有状況紹介所を集合郵便受けに投函
令和7年4月30日(水) 16:00-16:10	名古屋法務局	登記関係書類取得
令和7年4月30日(水)	(郵便)	名古屋市栄市税事務所に対し固定資産評価証明書交付申請書を送付(後日郵送回答)
令和7年4月30日(水)	(郵便)	A (債務者兼所有者) に対し占有状況照会書を送付(後日郵送回答あり)
令和7年5月2日(金)	(郵便)	管理会社に対し照会書送付(後日郵送回答)
令和7年5月21日(水)	(郵便)	中部電力ミライズ株式会社に対し照会書送付(後日郵送回答)
令和7年5月22日(木)	(郵便)	株式会社RENOSY ASSET MANAGEMENTに対し占有状況照会書送付(後日郵送回答あり)
令和7年5月22日(木) 13:40-13:50	(電話)	株式会社RENOSY ASSET MANAGEMENT担当者から聞き取り
令和7年6月4日(水)	(郵便)	名古屋市証明書交付センターに対し住民票の写し交付申請書送付(後日郵送回答)
令和7年6月12日(木) 12:00-12:30	目的物件所在地	写真撮影(屋外), B (占有者) から聞き取り, 同人に対し現況調査通知書を交付
令和7年6月26日(木) 9:40-10:15	目的物件所在地	(立入調査) 間取確認, 写真撮影(屋内・屋外), B (占有者) 立ち会い, 同人から聞き取り, 評価人同行
(特記事項)		
□ 令和 年 月 日		

本件建物は全戸不在で、施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日

本件建物は全戸不在で、施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、解錠技術者により解錠し建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日

休日・夜間執行許可の提示をした。

☐ 令和 年 月 日

本件建物は無施錠であったが、全戸不在であったため立会人を立ち合わせて建物内に立ち入った。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

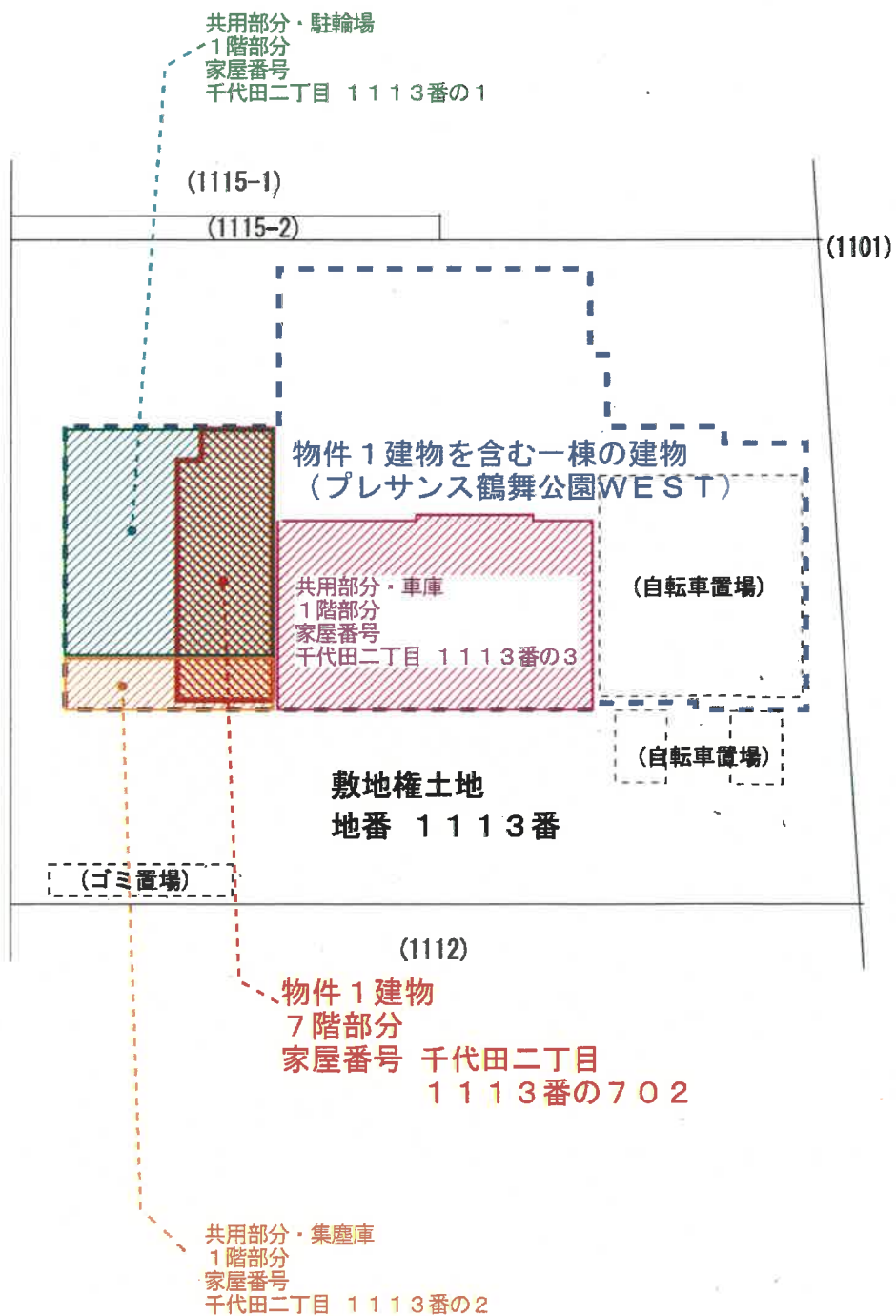
土地建物位置関係図（概略）

2

写真撮影方向を矢印で示す
○内は写真番号



(18)

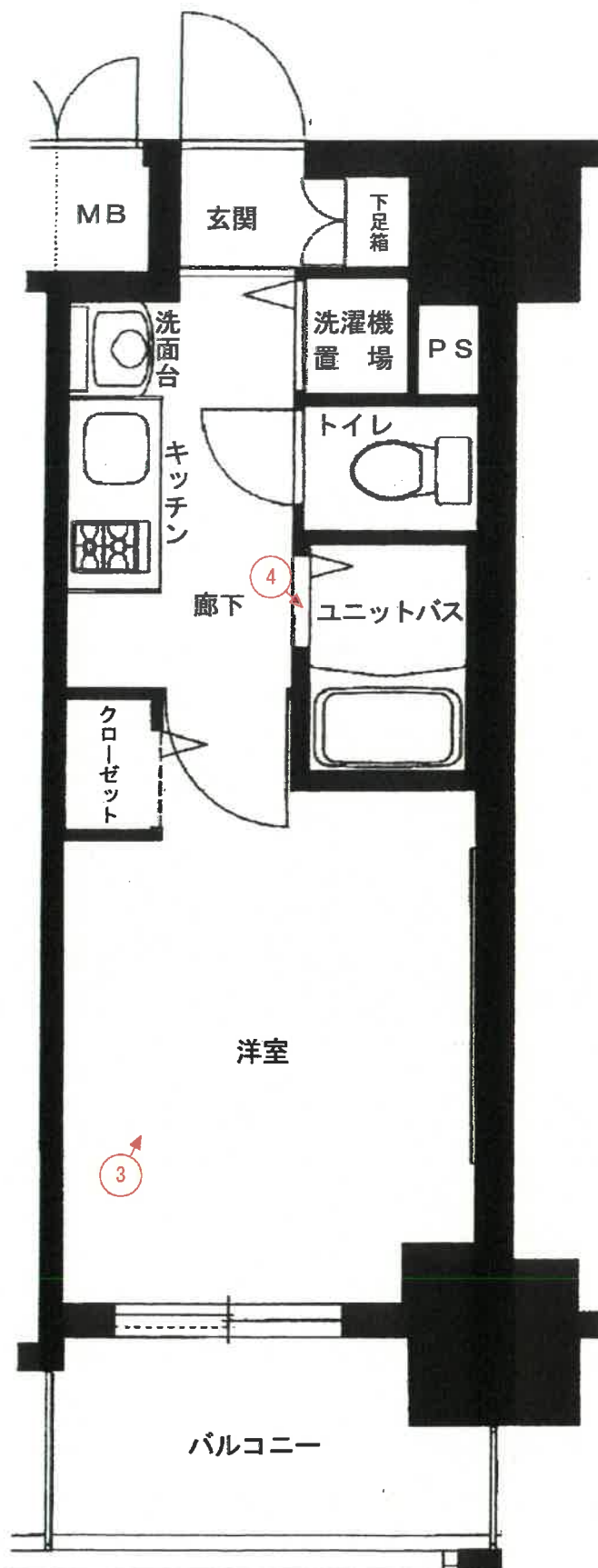


1

間取図（概略）



写真撮影方向を矢印で示す
○内は写真番号



物件1 建物を含む一棟の建物
(プレサンス鶴舞公園WEST)



1 南西方向から撮影

物件1 建物を含む一棟の建物
(プレサンス鶴舞公園WEST)



2 北方向から撮影



3 洋室



4 浴室



令和7年(ケ)第66号
令和7年4月24日受理
令和7年6月26日現地調査
令和7年7月30日評価

名古屋地方裁判所民事第二部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

角谷 英之

第1 評価額

番 号	評 価 額
物件1	金 7,090,000 円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、競売の目的物の種類又は品質に関する不適合については担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更は考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 建物の名称 家屋番号 建物の名称 種 類 構 造 床 面 積 土地の符号 所在及び地番 地 目 地 積 土地の符号 敷地権の種類 敷地権の割合	(一棟の建物の表示) 名古屋市中区千代田二丁目 1 1 1 3 番地 プレサンス鶴舞公園WE S T (専有部分の建物の表示) 千代田二丁目 1 1 1 3 番の 7 0 2 7 0 2 居宅 鉄筋コンクリート造1階建 7階部分 18.94平方メートル (敷地権の目的である土地の表示) 1 名古屋市中区千代田二丁目 1 1 1 3 番 宅地 406.30平方メートル (敷地権の表示) 1 所有権 19万2982分の2109	同左
番号	特 記 事 項		
	なし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

位置・交通	地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅 北方 道路距離約480m (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	中高層のマンション、事務所、店舗等が混在する地域	
主な公法上の規制等(道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 商業地域 80% 500% 防火地域(集団防火) 中高層階住居専用地区、緑化地域、駐車場整備地区、都市機能誘導区域内、居住誘導区域内(要安全配慮区域)、宅地造成等工事規制区域
画地条件	地積 形状 間口・奥行	406.30㎡ ほぼ長方形 間口 約18m、奥行 約23m
接面道路の状況	本件土地は、北西側で幅員約10mの舗装市道にほぼ等高に接面する。 (建築基準法第42条1項1号の道路)	
土地の利用状況等	当該物件のマンションの敷地及び駐車場として利用されている。隣接不動産の状態は、北西側は市道、北東側は事務所兼住宅、南東側は駐輪場等、南西側は事務所である。	
供給処理施設(敷地内引込の有無を基準としている)	上水道 あり ガス配管 あり 下水道 あり	
土壤汚染の可能性の調査	土壤汚染の可能性について過去の住宅地図を昭和33年まで遡って調査した結果、当該物件が建設される以前は住宅、事業所の敷地等であったと推定される。汚染の原因となる物質を含むかは不明であるが、本件土地は土壤汚染対策法に基づく要措置区域・形質変更時要届出区域には該当していない。	
特記事項	・本件土地について周知の埋蔵文化財包蔵地の指定はない。 ・本件土地は、名古屋市備え付けの内水氾濫ハザードマップ(中区)によると内水氾濫の浸水想定区域(0.3m～0.5m未満、0.5m～1.0m未満)に該当する。また、名古屋市浸水実績図によると本件土地は平成12年9月東海豪雨の浸水区域に該当する。	

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	プレサンス鶴舞公園WEST	
建物の用途	居宅 (総戸数82戸)	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日 (登記記載) 平成23年1月20日新築 経過年数 約 15 年 経済的残存耐用年数 約 25 年	
構造	鉄筋コンクリート造14階建	
仕様	屋根 外壁 その他	陸屋根 タイル貼等 標準仕様
設備等	エレベーター 駐車場 集会室 その他	有 (1基) 有 (月額19,000円) すぐには使用できない。(順番待ち) 無 オートロック、宅配ボックス
建物の品等	使用資材 施工	普通 普通
管理の形態等	管理組合 管理方式 管理会社 管理形態	有 名称 (プレサンス鶴舞公園WEST管理組合) 法人格 無 全委託管理 株式会社プレサンスコミュニティ 管理員 有 (巡回) 管理事務室 有
管理の状況	普通	
特記事項	管理組合修繕積立金総額 (令和6年4月30日現在) 10,977,490円 大規模修繕計画 有 (実施時期: 未定) 令和5年12月頃実施済み 負担決議された工事負担金の有無 無 耐震性能診断の受検の有無 無 ペット飼育 不可 規約共用部分の有無 有 (管理事務室、屋内ゴミ置場等)	

(2) 専有部分の概要

構 造	鉄筋コンクリート造1階建	
位 置	7階(702号室) 中間住戸 主要開口部の方位：南西向き	
床 面 積	18.94㎡(登記面積)	
間 取 り	1K 南西側バルコニー	
仕 様	天 井 床 内 壁 設 備 そ の 他	クロス等 フローリング等 クロス等 電気・水道・ガス等 —
保守管理の状態	普通	
管 理 費 等	管 理 費 修繕積立金 滞 納 額	6,040円(月額) 1,900円(月額) あり(令和7年5月7日現在55,580円) 管 理 費 42,280円 修繕積立金 13,300円 小 計 55,580円
専有部分の 利用状況等	現況調査報告書の記載のとおり。	
特 記 事 項	・ 本件専有部分は賃貸借に供されている。賃貸借契約の内容については現況調査報告書のとおりである。 ・ 室内は、特に目立った損傷等は見られず、劣化、汚損等の程度は経年使用相当と見られた。	

第5 評価額算出の過程

本件においては、積算価格、比準価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ、評価額を決定した。

1 積算価格の試算

建物価格に敷地権価格を加算して、積算価格を試算した。

(1) 建物価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物価格を求めた。

再調達原価 (円/㎡) ア	専有面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
309,000	18.94	0.51	2,980,000

特に注記ない場合、計算結果の数値は万円未満を四捨五入する端数処理を行った（以下同じ）。

イ 専有面積：登記数量による。

ウ 現価率＝〔残価率3%＋（1－残価率3%）×{経済的残存耐用年数25年／（経済的残存耐用年数25年＋経過年数15年）}〕×（1－観察減価等20%）＝0.51

(2) 敷地権価格

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	敷地権割合 オ	敷地権価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
570,000	1.00	406.30	1.00	$\frac{2,109}{192,982}$	2,530,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

都道府県地価調査 名古屋中(県)5-2

地価調査価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $518,000\text{円/㎡} \times 104.6/100 \times 100/100 \times 100/95 = 570,000\text{円/㎡}$
 （上三桁未満四捨五入）

時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：なし

地域格差：交通、環境条件格差等を考慮。

イ 個別格差：なし

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地の適応の状態等を考慮。

オ 敷地権割合：登記上の敷地権割合による。

(3) 積算価格（敷地権付建物の価格）

建物価格 (円) ア	敷地権価格 (円) イ	個別格差 ウ	積算価格 (円) (ア＋イ)×ウ
2,980,000	2,530,000	1.01	5,570,000

ウ 個別格差：階層補正 1.01 × 位置補正 1.00 × その他補正 1.00 = 1.01

2 比準価格の試算

- (1) 近隣地域・同一需給圏内の類似地域にある同類型の区分所有建物の取引事例・売出し価格を収集分析し、各種補正及び価格形成要因の比較を行って、基準階専有部分の1㎡当たりの比準価格を査定した。

[取引事例・売出し価格水準]

(類似構造・同種・同年代(対象一棟内))

A 令和6年9月 583,000円/㎡(平成23年1月建築, 専有面積20.77㎡)

B 令和3年7月 504,000円/㎡(平成23年1月建築, 専有面積21.09㎡)

番号	事例価格 (円/㎡)	事情 補正	時点 修正	標準化 補正	地域品等 比較	建物品等 比較	試算価格 (千円未満四 捨五入) (円/㎡)
A	583,000	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{100}$	583,000
B	504,000	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{103}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{100}$	489,000

事情補正：取引形態の種別、取引に介在している特殊事情等を考慮した。

時点修正：区分所有建物価格推移の傾向を考慮した。

標準化補正：取引事例の階層、位置、形状等を考慮した。

地域品等比較：利便性や周辺利用の状況等を考慮した。

建物品等比較：建物グレード、築年数、保守管理状況等を考慮した。

(2) 比準価格

基準階の比準価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	専有面積 (㎡) ウ	比準価格(円) ア×イ×ウ
536,000	1.01	18.94	10,250,000

ア 基準階の比準価格：試算価格の中庸値を採用した。

イ 個別格差：前記1(3)ウに同じ。

ウ 専有面積：登記数量による。

3 収益価格の試算（DCF法による）

目的物件は賃貸借に供されている建物であり、その賃貸状況は標準的で妥当なものであるため、現行の賃貸条件を参考として収益還元法を適用する。

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される正味純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法（Discounted Cash Flow法）による収益価格を以下のとおり求めた。

但し、当該物件に関する収集可能な資料には限界があり、更に競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであるため必ずしも想定した賃貸条件に符合する内容が実現するものではない。

《DCF法による価格査定表》

3年間の 有効純収益 現価の合計 ア	正味復帰価格の現価					収益価格 ア＋カ
	4年目期首 有効純収益 イ	最終 還元 利回り ウ	3年目期末 復帰価格 ＝イ÷ウ×(1-0.03) エ	複利 現価率 オ	正味復帰 価格現価 エ×オ＝カ	
925千円 (14.0%)	373千円	5.5%	6,578千円	0.8638	5,682千円 (86.0%)	6,610,000円 (100%)

途中計算は千円未満を、収益価格は万円未満を四捨五入する端数処理を行った。

ア・イ：分析期間中のキャッシュフロー参照

ウ 最終還元利回り： 下記オ複利現価率で採用した割引率を参考として対象物件の存する地域の特性および社会・経済情勢等を考慮のうえ、査定した。

エ 3年目期末復帰価格：売却に要する費用を売却価格（イ÷ウ）の3%と査定し、控除した。

オ 複利現価率： 下表《分析期間中のキャッシュフロー》で採用した割引率により求めた。

《分析期間中のキャッシュフロー》

（単位：千円）

項目		1年目	2年目	3年目	4年目
ア 総収益	支払賃料	588	588	576	576
	共益費収入	60	60	60	60
	駐車場収入	0	0	0	0
	その他収入	0	0	0	0
	可能総収益	648	648	636	636
	空室損失	65	65	64	64
	貸倒損失	19	19	19	19
	有効総収益	564	564	553	553
イ 総費用	維持管理費	72	72	72	72
	修繕費	18	18	17	17
	公租公課	45	45	45	45
	損害保険料	6	6	6	6
	その他費用	17	17	17	17
	運営支出合計	158	158	157	157
	資本的支出	137	23	23	23
	総費用合計	295	181	180	180
ウ 経費率 (%) (運営支出/有効総収益)		28.0	28.0	28.4	28.4
エ 有効純収益 アーイ		269	383	373	373
オ 複利現価率 (割引率5%)		0.9524	0.9070	0.8638	
カ 有効純収益の現価 エ×オ		256	347	322	

※ 割引率＝ 一般市場における収益物件の標準的な投資利回りを基準として、建物の築年数、管理の状況等を勘案の上、割引率を5.0%と決定した。

※ 総収益の各項目は現行賃料を計上した。総費用の各項目は、調査時点における同種同用途の収益不動産を参考に査定した。手法の特性上、想定要素を含み、将来収益および将来費用の予測については不確実性がある。

4 評価額の判定

(1) 試算価格の調整

積算価格、比準価格、収益価格が下記のとおり算定された。

本件においては、市場の実勢を反映した②を中心に、物件の費用性を反映した①と収益性を反映した③を比較考量して、調整後の価格を下記のとおり求めた。

	占有減価修正前 の試算価格 (円) ア	占有減価修正 (円) イ	試算価格 (円) アーイ
①積算価格	5,570,000	0	5,570,000
②比準価格	10,250,000	0	10,250,000
③収益価格	—		6,610,000
④調整後の価格	8,950,000		

イ 占有減価修正：必要なし

(2) 評価額の判定

調整後の価格に市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価並びにその他の控除減価を考慮して評価額を判定した。

調整後の価格 (円) ア	市場性修正 イ	競売市場 修正 ウ	滞納管理費 等相当額の 減価 エ	その他の控 除減価 (円) オ	評 価 額 (円) ア×イ×ウ×エ -オ
8,950,000	1.00	0.8	0.99	-	7,090,000

イ 市場性修正：必要なし。

ウ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

エ 滞納管理費等相当額の減価：代金納付に至る間の管理費、修繕積立金等の滞納相当額を割合として控除。

第6 参考価格資料

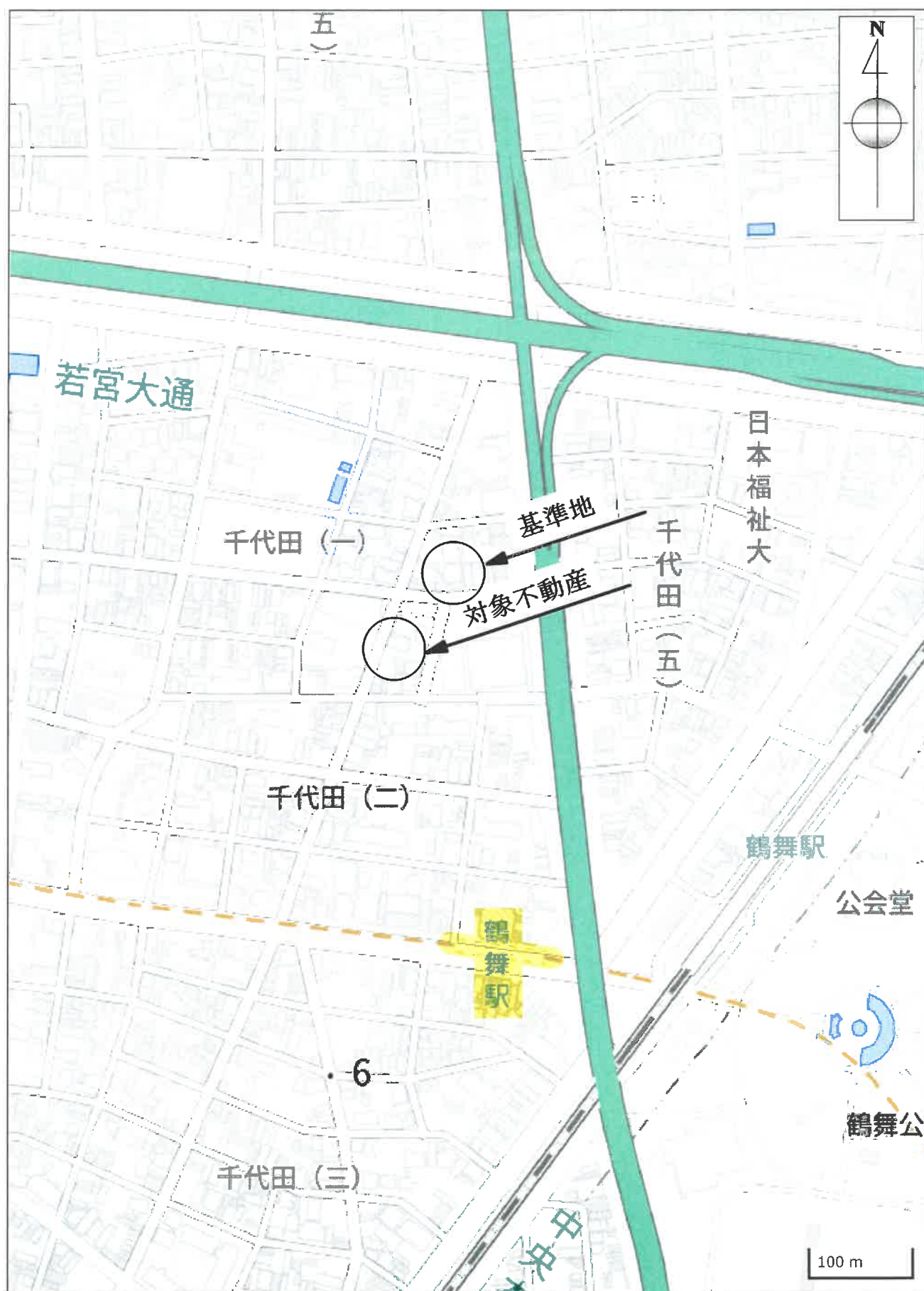
都道府県地価調査価格（名古屋中(県)5-2)

所 在 : 名古屋市中区千代田1丁目1618番1
価 格 : 518,000円/㎡
位 置 : 地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅の北方道路距離約400m
価格時点 : 令和6年7月1日
地 積 : 537㎡
供給処理施設 : ガス、水道、下水
接面街路 : 南側幅員9.0m市道に接面
用途指定等 : 商業地域（建ぺい率80%、容積率500%）、防火地域
地域の概要 : 中低層事務所、中高層マンション等が混在する商業地域

第7 附属資料

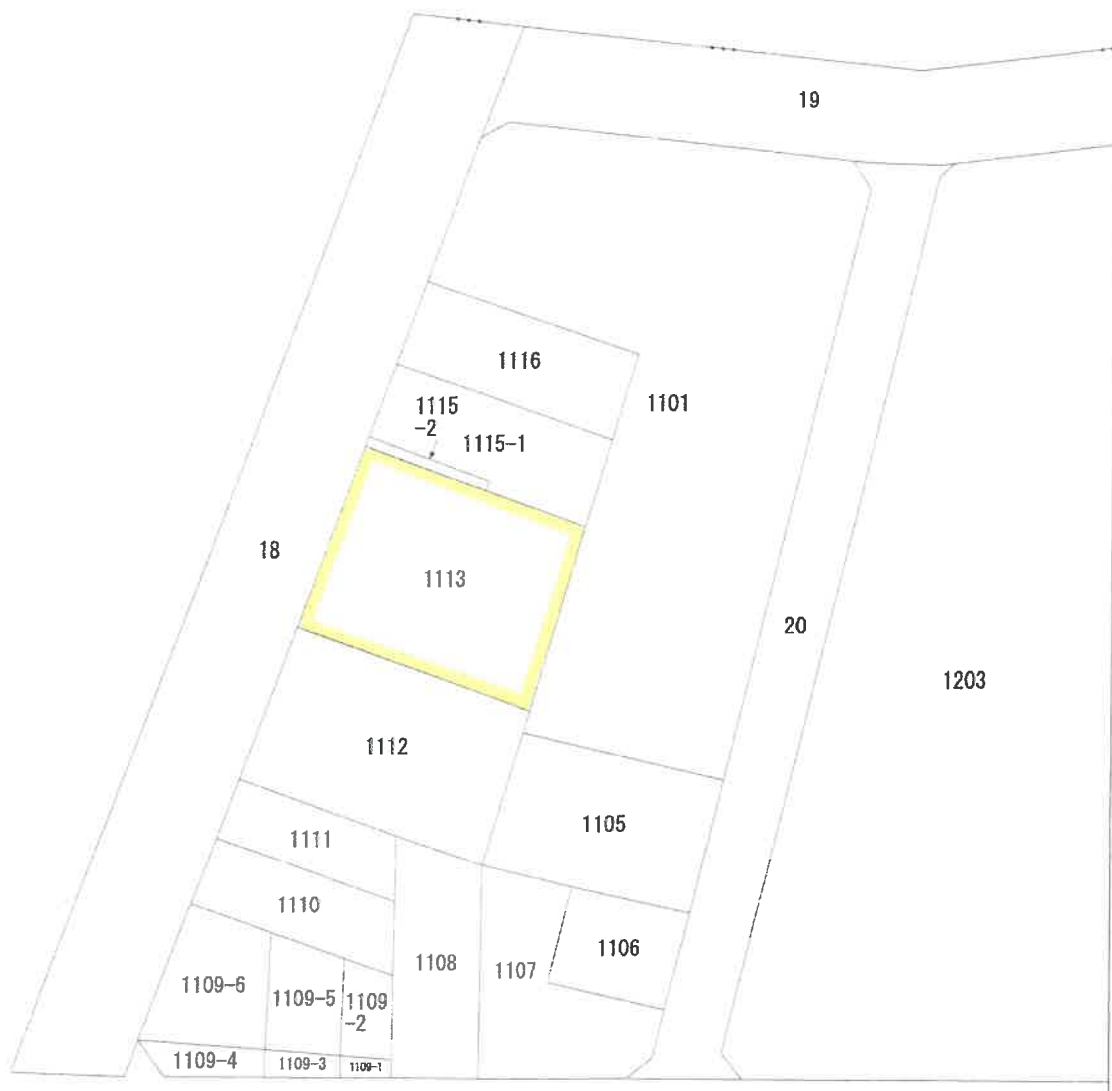
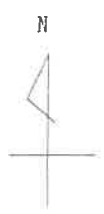
- 1 位置図
- 2 付近案内図
- 3 公図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 建物間取図（概略）
- 6 現況写真

位置図

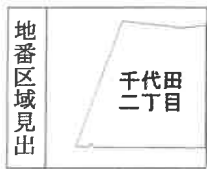


付近案内図





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	名古屋市中区千代田二丁目				地番	1113番			
出力縮尺	1/500	精度区分		座標系番号又は記号	VII	分類	地図に準ずる図面 (街区成果B)		種類	街区基本調査成果図
作成年月日	平成22年3月23日				備付年月日 (原図)	平成22年3月23日		補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。
(名古屋法務局管轄)

令和7年2月25日
東京法務局品川出張所

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(名古屋法務局管轄)

令和7年2月25日

東京法務局品川出張所

登記官

建物図面

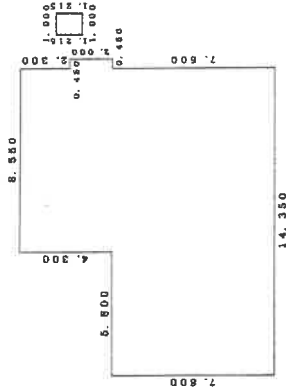
家屋番号

名古屋市中区千代田二丁目1113番地

建物の所在

各階平面図

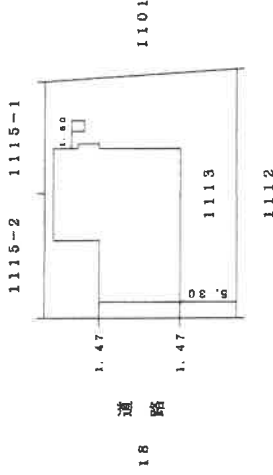
1階



面積表

14.350 x 7.600	=	109.060000
8.550 x 4.300	=	36.765000
0.450 x 2.000	=	0.900000
1.000 x 1.215	=	1.215000
計		147.940000

床面積 147.94 ㎡



作成者

年 2 月 2 日 (作成)

縮 尺 1/250



申請人

縮 尺 1/500

(大匠士地家産調査士会)

登記年月日：平成23年2月25日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(名古屋法務局管轄)

令和7年2月25日

東京法務局品川出張所

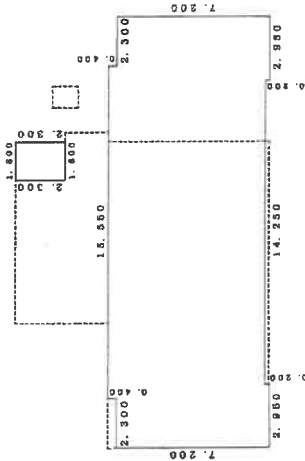
登記官

建物図面
各階平面図

家屋番号	
建物の所在	名古屋市中区千代田二丁目1113番地

各階平面図

2階～14階 (各階同型)



求積表

20.150	×	7.000	=	141.050000
2.950	×	0.200	=	0.590000
15.850	×	0.400	=	6.220000
1.800	×	2.300	=	4.140000
2.950	×	0.200	=	0.590000
計			152.590000	

床面積 152.59 m²



作成者

年 2 月 2 日作成

縮 尺 1/250



申請人

縮 尺 1/

(大版土地家屋調査士会)

A 4 判に縮小

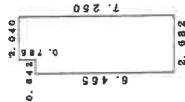
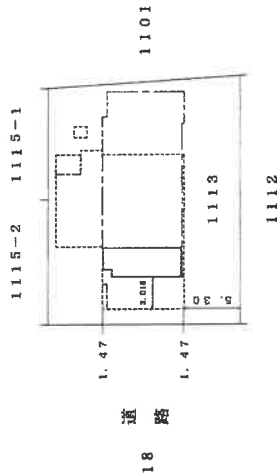
（名古屋法務局管轄）
令和7年2月25日 東京法務局品川出張所

登記官

建物図面
各階平面図

家屋番号	千代田二丁目1113番の702
建物の所在	名古屋市中区千代田二丁目1113番地

各階平面図



求積表

2.982	×	6.465	=	17.339130
2.040	×	0.786	=	1.601400
計				18.940530

床面積 18.94 m²

建物の存する部分 7階



作成者

年 2 月 2 日(作成)

縮 尺 1/250

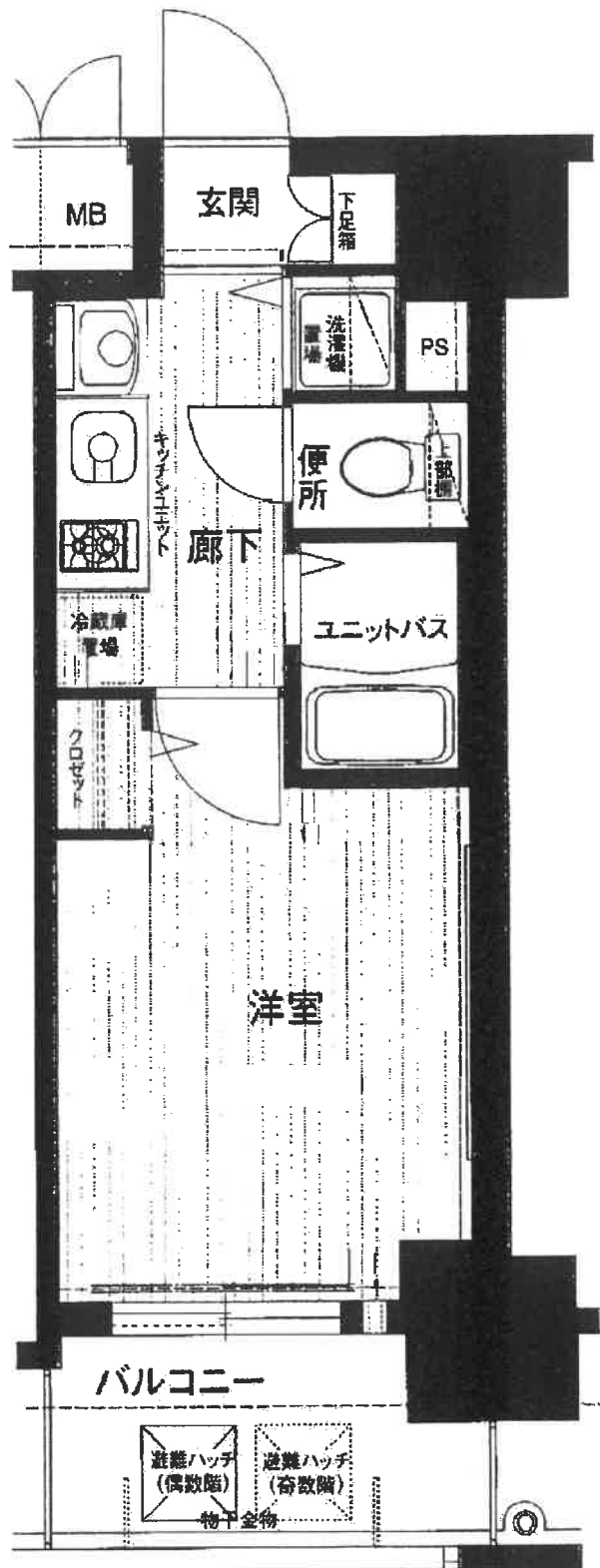


申請人

縮 尺 1/500

(大国土地区画調整士会)

建物間取図(概略)



現況写真

①

物件1(一棟の建物)



物件1(一棟の建物)

②

